

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

膀胱全摘回腸導管造設術施行の術前指導の現状と課題

2. 研究の対象患者

2012年7月1日～2016年12月30日の間に当院6階西病棟へ入院して膀胱全摘・回腸導管造設手術を行った患者

3. 研究の対象期間

2012年7月1日～2016年12月30日

4. 研究の概要

回腸導管造設患者の入院期間短縮を目指して、術前指導において実際にストーマセルフケアを患者または家族が行うことによって退院可能なセルフケアの自立に至るまでの期間の変化を調査し、セルフケア確立と入院期間に与える影響を検証。本研究の結果によって術前指導においてセルフケアを実際に行ってもらうことの有効性を証明することにより、入院指導マニュアルの作成に取り込むことができる。それにより指導方法の統一でき、セルフケア自立までの期間短縮、さらには入院期間の短縮につながり、患者・スタッフ双方の負担が軽減される。

5. 研究実施予定期間

2017年5月16日～2018年1月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：識別コード、年齢、性別、在院日数、術後入院日数、セルフケア確立までの日数および装身具交換回数等

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院旭中央病院
・研究責任者：看護局 久保木 建夫
・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)